

## 2022.11.22 シニアクラブ Online 会合報告

先月に続き読映会の開催です。YOUTUBE 上には多くのコンテンツが載っていて歴史を学ぶのにいろいろと参考になるものがあります。今回はその中からかつてニッパース銀座があった新橋にスポットを当ててその歴史を探ってみました。



参考とした映像は次の2つです。

[https://youtu.be/uqeG9\\_lgmaU](https://youtu.be/uqeG9_lgmaU) 「新橋の歴史風景」

<https://youtu.be/FYqBPrDB3oc> 「新橋の歴史を振り返る」

この映像を見て新橋の地名の由来、終戦直後の闇市の状況、おやじの町の様子、鉄道の歴史などを学びました。今回の参加者は13名。

現在の新橋駅近くにある交差点の名前に「土橋」「難波橋」「新橋」「蓬莱橋」と、橋の名がついた地名がいくつもあります。

その昔、そこには汐留川が流れていてそこに架けられた橋の名残が今も生きていくことになります。江戸時代、汐留川は赤坂見附近に地名として残る「溜池」から流れ出て、虎ノ門から新橋駅すぐそばの土橋までは江戸城外堀として流れていました。しかし現在、川は埋め立てられビル街になったり、高速道路へと変わっています。



元新橋の四隅にたてられていた親柱の一つが今も残されています。  
<https://www.city.minato.tokyo.jp/kouhou/kuse/koho/konjaku/konjyaku40.html> 参照  
そこに隣接してニッパース銀座があり、2002年のワールドカップ開催時にはビルの上から当時人気の「中村俊輔」選手の大きな垂れ幕が下がっていました。その後、ビルの上には名古屋にある会社「タキヒョー」と書かれていましたが写真では「近鉄不動産」となっています。ビクターが手放した後ビルの主は変遷しているようです。



写真: GoogleEarth 新橋交差点から銀座方面を望む 中央の白いビルが元 28' 銀座

前回のこの会合で平塚さんから紹介のあった「V9.13 元気かい」が前日、11月21日に横浜で開催され120名近くの方が集まりました。今日のOnline会合の参加者の中でも多くのメンバーがそこで顔合わせをしており、この場の開始前からお互い昨日の様子など話し合っていて、会を成功裏に終えた平塚さんからは一言挨拶してもらいました。

Online会合は顔合わせには便利なツールですが、その場の雰囲気というものには大いに差を感じたところです。

冬至迄あとひと月、日没が早くなってこの会の終了時刻夕方5時ごろはすでに真っ暗となっています。冬間近ですね。コロナやインフルエンザに負けずこれからの寒さにも元気に立ち向かっていきましょう。

2022.11.22 JVCKWシニアクラブ事務局長 田代 周